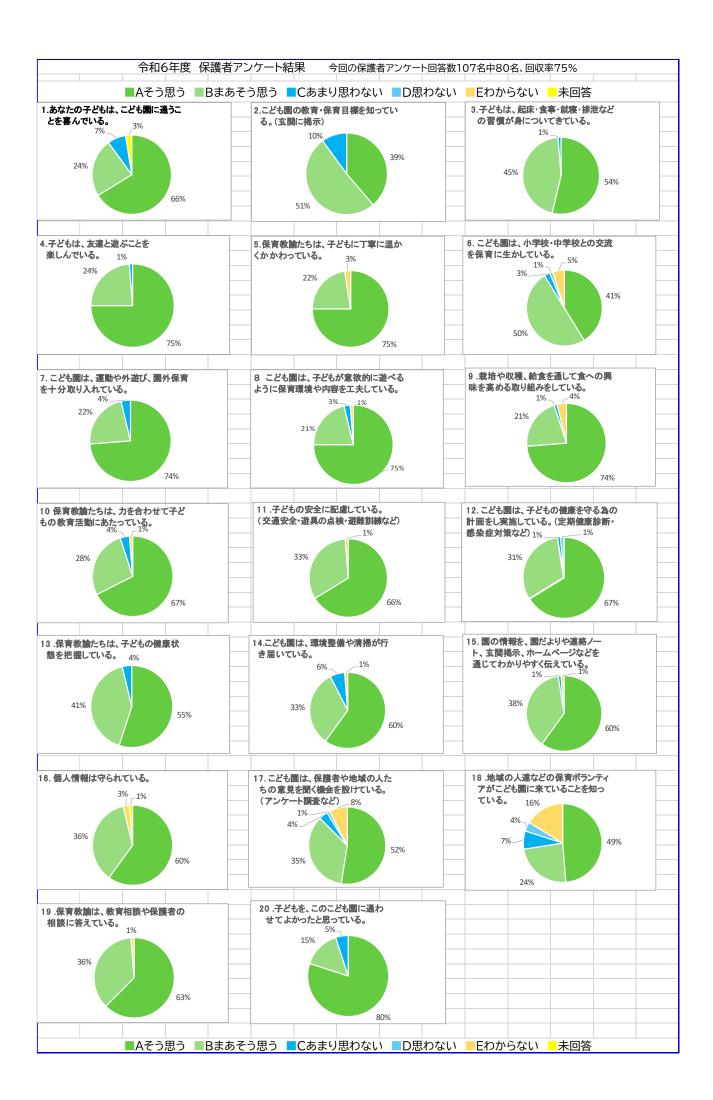
令和6年度末アンケート結果のお知らせ

平素は、子ども園の保育・教育にご理解ご協力をいただきまして本当にありがとうございます。今回の保護者アンケートは80名の方にご回答いただきました。保護者の皆様のご協力に感謝申し上げます。

(下記の表の数値は人数、グラフの数値は%表記です。)

	A そう思う B まあそう思う C あまり思わない D 思わない E わからない						
番号	内容	A	В	С	D	Е	未回 答
1	あなたの子どもは、こども園に通うことを喜んでいる。	53	19	6			2
2	こども園の教育・保育目標を知っている。 (玄関に掲示)	31	41	8			
3	子どもは、起床・食事・就寝・排泄などの習慣が身についてきている。	43	36	1			
4	子どもは、友達と遊ぶことを楽しんでいる。	60	19	1			
5	保育教諭たちは、子どもに丁寧に温かくかかわっている。	60	18			2	
6	こども園は、小学校・中学校との交流を保育に生かしている。	33	40	2	1	4	
7	こども園は、運動や外遊び、園外保育を十分取り入れている。	59	18	3			
8	こども園は、子どもが意欲的に遊べるように保育環境や内容を工夫している。	60	17	2		1	
9	栽培や収穫、給食を通して食への興味を高める取り組みをしている。	59	17	1		3	
10	保育教諭たちは、力を合わせて子どもの教育活動にあたっている。	54	22	3		1	
11	子どもの安全に配慮している。 (交通安全・遊具の点検・避難訓練など)	53	26			1	
12	こども園は、子どもの健康を守る為の計画をし実施している。(定期健康診断・ 感染症対策など)	53	25	1	1		
13	保育教諭たちは、子どもの健康状態を把握している。	44	33	3			
14	こども園は、環境整備や清掃が行き届いている。	48	26	5		1	
15	園の情報を、園だよりや連絡ノート、玄関掲示、ホームページなどを通じてわかりやすく伝えている。	48	30	1		1	
16	個人情報は守られている。	48	29			2	1
17	こども園は、保護者や地域の人達の意見を聞く機会を設けている。(アンケート調査など)	42	28	3	1	6	
18	地域の人達などの保育ボランティアがこども園に来ていることを知っている。	39	19	6	3	13	
19	保育教諭は、教育相談や保護者の相談に答えている。	50	29			1	
20	子どもを、このこども園に通わせてよかったと思っている。	64	12	4			

アンケート結果を見ると A、B 合わせた数値が高く、概ね、平和認定こども園の保育・教育について理解し、評価してくださっていることがうかがえ嬉しく思います。C、D、E と回答していただいた方の思いを深く受け止め保護者の方が安心してお子さんを通わせていただけるように見直し、今後の検討課題としていきたいと思います。



「 ■ C あまり思わない ■ D 思わない ■ E わからない」が多かった項目について

6.こども園は、小学校・中学校との交流を保育に生かしている。

こども園では、就学に向かうさくら組を中心に幼児クラスだけでなく乳児クラスも小・中学校、地域の方々との交流を行っています。郡山東中学校の吹奏楽部のミニコンサートやドングリ拾い、JA 青壮年部の方々のご協力のもと小学校と共同活動として、芋植え、芋ほり、お米作りなど、年間を通して交流活動を行い、いろいろな人と関わることで様々な発見や気付きがあります。小学校のマラソン納会では、0歳児から5歳児までみんなで力いっぱい走る小学生を応援しました。憧れや期待感をもち、刺激を受けた子どもたちは、園庭でマラソンごっこをする姿も見られました。入学を間近に控えたさくら組の子ども達は、小学校で校長先生や教頭先生に体験授業をしてもらい、別日にも小学校へ散歩に出かけての校庭で遊びました。さくら組だけでなく、小さいクラスの子ども達も校庭で遊んだり、学校探検に出かけたりする機会を増やしていく中で、小学校が身近なものとなり、子ども達にとって良い経験ができるように、小学校の先生方と連携していきたいと思っています。

9.栽培や収穫、給食を通して食への興味を高める取り組みをしている。

こども園では、旧園横の農地や園庭奥の菜園でいろいろな作物の栽培、収穫の経験を積み重ねています。また、クッキング保育や給食を通して様々な食材に触れ、食への興味関心を深め、体との関係を知り、感謝の気持ちを育てていきたいとの思いで日々取り組んでいます。給食では大和郡山産の食材を知る機会もあります。菜園活動では、地域の方々に保育ボランティアでお世話になっています。来年度は、園とご家庭でより連携して豊かな食の経験につなげられるように、給食の様子を見ていただく給食の自由参観も計画致しますので、都合がつきましたらどうぞご参加ください。

14.こども園は、環境整備や清掃が行き届いている。

こども園は、0歳児から就学前の子ども達が生活する場ですので、安全面、衛生面に細心の注意を払い消毒、清掃等を行っていますが、日々活動しているために汚れやほこり等もあるかと思います。気が付かれましたら近くの職員にお知らせくだされば幸いです。

職員一同、子どもたちが生き生きと活動できる保育環境を目指し、時間も限られている中で日々頑張っています。そんな中、今年度は保護者の皆さんに園庭の草引きのボランティアをしていただきました。ありがとうございました。来年度 以降も、子ども園の環境整備にお力をお貸しいただける機会がありましたら、どうぞよろしくお願いします。

17.こども園は、保護者や地域の人達の意見を聞く機会を設けている。(アンケート調査など)

行事アンケートや年度末アンケートの回答等でいただいた保護者の方々からの貴重な意見を参考にして成果と課題を明らかにし、次年度へとつないでいます。また、地域の方々の声や学校評議員の方々からも意見をいただき参考にさせていただいています。今後も保護者や地域の方々とともに子どもたちにとって最善の園生活になるよう考え合っていきたいと思っていますので、忌憚のない様々な意見をお聞かせくださればと思います。

18.地域の人達などの保育ボランティアがこども園に来ていることを知っている。

こども園にはたくさんの保育ボランティアさんに来ていただいています。菜園・栽培活動では、地域の方が畝づくりや栽培方法を教えてくださっています。七夕の笹取りやお正月遊び、伝承遊びも地域の方にお手伝いいただいています。奈良県童話連盟から来ていただき「お話の会」も定期的に開催しています。地域の方にお手玉や木工細工など、手作りの玩具も作っていただき、子ども達は興味、関心を膨らませ遊びの幅が広がっています。いろいろな方のご協力により、子ども達の生活がより豊かになっています。このことを多くの方に周知していただけるよう皆様にも伝えていきたいと思います。

※記述欄へのご意見ご要望については

子どもの成長、またそれを通して園の取り組みや保育内容についてご理解をいただけていること、園や保育教諭への信頼感・安心感が伺えるコメントをいただき、嬉しく思っています。また、アンケート方法に関して、保育環境(園庭の遊具)への要望、保護者への連絡・連携について、ICTシステム導入・活用についての要望、挨拶について、絵本の貸し出し方法についてのご意見もいただきました。アンケート結果とご意見・ご要望を職員一同しっかりと受け止め、今後の保育教育に繋げていきたいと思いますので、今後とも本園の保育教育にご理解とご協力をお願いいたします。